

佳作

## 小学生最後のコンクール

千葉県野田市立山崎小学校六年 牛島 莉緒

私は、吹奏楽部に入っています。楽器は、ユーフォニウムという大きい楽器です。七月二十一日に千葉県吹奏楽コンクールがありました。

去年まではマーチングといって、歩いて演奏することをやっていました。でも、今年からは座奏になりました。座奏になって座り方が日常とは少し違う座り方で、イスに座ってる時におしりが少し前に来るような座り方をしなきゃいけないくてそれを身につけるといいうのも大変と思いました。大会がどんなせまってきてとても不安な気持ちでいっぱいでした。五年生の時は先輩がいなかったので先輩になんて教えればいいんだろう、とずっとなやんでいました。でも、同級生も相談にのってくれて、がんばれました。

そして大会。きんちようと不安でいっぱいでした。実は、大会の四日前のこと、午後の練習をしている

時に、体調をくずしてしまい早退してしまいました。でも、本当は、練習をやりたかった。でも、帰ることになってくやしかった。親がむかえに来るまで練習してたとりの部屋で待っていました。その時に練習してた部室から後輩の音が聞こえてきたのです。それはそれはキレイでやさしい音、そしていっさい音程がズレない音が聞こえて私はおもわずなみだがあふれました。いままでいっしょうけんめい練習して、分らない所は、「先輩っ」と呼んで聞いてくれました。本当にたくさん練習していたんだな、と感動しました。

元気になり、大会当日。みんなが心配してくれてうれしかったです。でもやっぱり、「失敗しないかな」「もし失敗したら、みんなにめいわくかけちゃう」と不安でした。でも、先生方が「がんばって」「自信持って」と声をかけてくれて「よしがんばろう」と少し自信を持てるようになりました。そして本番十秒前、きん張でいっぱいです。自分に「私なら出来る」と言い聞かせました。とうとう十秒切り、ステージに上がり、少しまちがえてしまったけど練習の成果をはっきりできて良かったです。そして結果発表。ドキドキの気持ちでいっぱいです。結果は、銀賞でした。金賞は取れなかったけど、本番に出れ

ただけで金賞だと思いました。

小学生最後の部活の大会になってしまいました。金賞が取れなくてくやしけれど、銅賞よりもっと良い賞なのでうれしかったです。中学生になっても吹奏楽部に入りたいと思っていますのでその時も精一杯がんばりたいです。